

みんなでおいしくいただきます！

～おさらピカピカだいさくせん!!～

待ちに待ったにこにこ保育園の「こどもパーティ」の招待状が届きました。でも、そこにはパーティに出る料理を残さず全部食べるように書いてありました。食べられないものがある子がたくさんいるさくら組さんは、苦手なものも食べられるようになって、こどもパーティにみんなで参加することができるでしょうか。さあ、「おさらピカピカだいさくせん」のスタートです。



みんなでおいしく いただきます！

おさらピカピカ
だいさくせん



この紙芝居は、消費者庁の消費者行政活性化事業補助金を活用し作成しました。

松本市の保育士と環境政策課の職員による紙芝居チームが、現場で働く保育士の実体験を基に、脚本を考え、絵も全て保育士が描きました。

保育園を舞台に、子どもたちにも身近に感じてもらえるような物語になっています。

ぜひ、食べる楽しさとともに、食べ物の大切さを伝え、食べ残しによる食品ロスを削減するためにご活用ください。

ペンネームの「まみあ・ちか」は、作成に携わったメンバーの名前の頭文字をつなげたものです。

〈作成チーム メンバー〉

降旗まどか	(里山辺保育園)
菅原 千史	(さくら保育園)
市川 美里	(波田ひがし保育園)
野村 佳菜	(白板保育園)
小林あゆみ	(環境政策課)



絵・文・脚本

まみあ・ちか

アドバイス

竹迫 祐子 (安曇野ちひろ美術館)

協 力

消費者庁 消費者政策課

農林水産省 食品産業環境対策室